

令和2年度 第4回子ども・子育て支援会議 質問・意見まとめ

No.	区分 (質問・意見)	質問・意見の内容	事務局回答	担当
1	意見	令和3年度会議開催日程(案)の年度が間違っている。(3件)	ご指摘の通り、年が間違っていて記載されておりました。大変申し訳ございませんでした。修正したものを送付させていただきますので、差し替えをお願いいたします。	子育て課
2	質問	支援冊子はいつから市民に配布されますか。私の娘が7月に出産の予定なので教えてあげたいのですが。	1月末より、市役所市民相談窓口や子育てひろば等で配布しております。乳幼児健診の際にも配布しております。7月のご出産とのことですので、健診時には在庫が残っていない可能性もありますので、ご了承ください。お孫さんの誕生、楽しみですね。お手に取っていただけると嬉しいです。	子家セン
3	質問	学童クラブによってさまざまですが、おやつはどのようなものを提供されているのでしょうか。	学童クラブのおやつは、市販のおせんべいやクッキー、チョコレート等が中心です。冷凍のおにぎりなど出すこともあります。学童クラブには家庭と同様の台所はございますが、専用の調理施設や調理員はおりませんので、手作りおやつはほとんどありません。市販品ではありますが、子ども達の好きな物やアレルギーのある児童に対応した物等を選んで提供しております。	子育て課
4	意見	(学童クラブアンケート) アンケートの数値ですが、R元年と比較したデータにおいても誤差の範囲内程度ではないでしょうか。今年も大変な中学童指導員のみなさんの努力が「いい仕事」として肯定的に受け止められているようでよかったです。ぜひ現場の皆さんのモチベーション向上に繋がる働きかけをお願い致します。	ありがとうございます。子ども子育て支援会議の委員の方からもこういった意見をもらえた事を現場にも伝えていきます。アンケート結果は職員へも伝えてあり、ご指摘の通りモチベーションの向上につながっています。今後も児童の健全育成を図って日々努力してゆきたいと考えております。	子育て課

No.	区分 (質問・意見)	質問・意見の内容	事務局回答	担当
5	質問	(保育園の対応について) R3年度予定の待機児童状況を教えてください。現在市のサポート外にある「企業主導型保育園」がありますが、市営・認可・認証に漏れてしまった家庭(つまり待機児童)が、企業主導型保育園の利用を検討した際にだいぶ大きなコストがかかると聞きました。このあたり、待機児童解消の手立てとして何か方策は取れないでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度4月1日現在の待機児童数については、令和3年5～6月頃に数値が固まります。 ・入所に際しては、利用調整指数の点数の高い順になっております。 ・新!ひのっすくすくプラン(第2期日野市子ども・子育て支援事業計画)にある、幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育の令和3年度の量の見込み(保育ニーズ)は、現在、総利用定員数を下回っております。施設によっては空きが発生しているところがあり、保護者の方に、申込時申請書に可能な限り希望の施設を増やして記入してもらうことで、入所につながる機会が増える場合があります。ミスマッチの解消に努めていきます。 ・認可保育所、認証保育所の空き状況は、市ホームページでお知らせしております。 	保育課
6	意見	ninaru magazineはとて面白いツールだと思いますし、とてもデザインも素敵だと思います。周囲に見せても評判は◎です。分量もちょうどいいのではないのでしょうか。更なるリクエストとしては、子育てひろばのページや一時預かりのページ。どこかに直接Webに飛べるQRをつけてはどうでしょうか。子育て広場を訴求できる良い記事でしたが、市内のひろば事業先を知ることができるもうワンアクションのために、QRから子育て広場紹介ページに飛ぶなどができるとなお効果があるように思います。	<p>周囲の方にもご覧いただき、ご好評だったとのこと、大変嬉しく思います。紙面の都合で一部の施設しか取り上げられませんでしたので、QRコード掲載の件、次の機会がありましたら検討させていただきます。今回掲載したひろばでは、冊子をご覧になって初めて来所される方が増えたと報告がありました。この冊子をきっかけに、市内のひろば全体をPRしていければと考えております。今後ともご協力どうぞよろしくお願いいたします。</p>	子家セン
7		別件ですが、今回私が努めるひの社会教育センターで、コロナによる休校期間の子ども(幼児・小学生)にどんな生活様式の変化があったか、について大学の先生と協働した調査を行いました。PowerPointデータに報告書をまとめたので、近日中にお届けします。委員各位のみなさんに参考データとして共有ください。	<p>いただいたデータについて、委員の皆様と情報共有したいと思えます。事務局より委員各位に送付させていただきます。よろしくお願いいたします。</p>	子育て課

No.	区分 (質問・意見)	質問・意見の内容	事務局回答	担当
8		<p>(全体を通して) アンケートの結果について、各項目で前年比で多少の変動はあるものの、おおむね肯定的な意見が多く、ほっとしています。コロナ禍で、学童クラブの運営も何かと気を使い、作業も増えていることと思います。たださえ、狭い空間で大人数の子供たちを育成する大変さは、想像できます。いつクラスターが発生してもおかしくない環境でしっかり管理されていることに感謝です。大変お疲れ様です。</p> <p>また、学童クラブに通っている子供たちは、学校生活の中での子供たちと違って、わがままを言ったり、友達とトラブルになったりと、ご苦労されていることも承知しております。それらに対しても、職員の皆様は、丁寧に対応してくださっていることに改めて感謝申し上げます。</p> <p>どうぞ、これからも、よろしくお願いいたします。</p>	<p>学童クラブ事業は、学校やひのっち、地域の方々との連携は欠かせません。緊急事態宣言が発令され、学校の休業中においても、学校の教職員が午前中の居場所を設置していただき、学童クラブは午後からの開所により、学童クラブ職員は身体的、精神的にも支えられ、毎日の開所を継続することができました。ご理解いただきご協力いただいたことに、子育て課としても深く感謝しております。</p> <p>学童クラブは、適切な遊びを及び生活の場を与えて、健全な育成を図ることを目的とした事業です。子ども達も学校教育の場面と違う顔や姿を見せており、学校教育の場と生活の場とで、子どもも切り替えることは大切なことだと考えております。</p> <p>今後も学校と学童クラブとで、子どもや保護者、地域の為に連携し協力できますよう、どうぞ、よろしくお願いいたします。</p>	子育て課
9		<p>コロナ禍で大変な中、感染拡大防止を考えながらの会議設定ありがとうございました。職場の周りの豊田南口駅前、新しいマンションが建ち、小さいお子さんも多いように思います。これからこの地で育っていく子どもたちが、故郷として自慢できる日野市であって欲しいと思いつつ参加させて頂いております。</p>	<p>ありがとうございます。委員の皆様には、会議でのビニールの着用や換気等にご協力いただきましてありがとうございました。</p>	子育て課
10	意見	<p>問6のおやつについて「いいえ」「どちらかといえばいいえ」が22.9%です。前年度の回答と大きな変化なしということですが、子どもたちの反応はどうなのでしょう。予算の問題もあると思いますが、工夫している点などを保護者に知ってもらう努力が必要ではないでしょうか。</p>	<p>保護者からは保育園や学校給食の様な手作りおやつの要望が多々あります。一方で、学童クラブのおやつはおいしいですか、と子どもに聞いた子問2では「はい」と「どちらかといえばはい」の合計は98%であり、子どもたちには好評です。おやつの提供にあたっては、アレルギー食材の除去やコロナ禍での新たな課題の対応など、保護者へ周知を今後も図っていきます。</p>	子育て課

No.	区分 (質問・意見)	質問・意見の内容	事務局回答	担当
11	意見	前年比5%以上の変化があった問9・問15は「いいえ」「どちらかといえばいいえ」が問9で16.7%、問15で13.6%と全体的に見ても高いのが気になる。コロナ禍の中だからこそ、情報提供や相談に関わる部分は充実させてほしい。	コロナ禍において、保護者に普段の子ども達の様子を見てもらう機会が減り、職員との接点も減ったのは事実です。現在、感染防止のため、保護者のお迎え時も、玄関での対応としており、施設内に入れません。保護者会も書面開催として、子どもの様子などをプリントなどで伝えてます。ご指摘いただいた通り、コロナ禍だからこそ、さらに情報提供や相談が必要かと思われます。情報提供の方法など今後の課題とさせていただきます。	子育て課
12	意見	学童クラブアンケートについて① 回収率が高いアンケート調査でとてもよかったと思いました。ただ自由記述欄も拝読したかったです。	令和2年度のアンケートから電子申請を取り入れました。前年度に比べると回収率は下がりましたが、感染防止対策ともなり事務処理も早くなりました。自由記述については子育て課と現場で共有し、検証は行っています。ただ、アンケート実施において自由記述を公表すると記載しておらず、また、公表することにより自由な意見が出せなくなることも考慮し公表はしておりません。	子育て課
13	質問	学童クラブアンケートについて② 数として少ないですが、ネガティブに回答している層が気になりました。簡単なクロス表にして、相関関係を明らかにする予定はございますか。	ネガティブな回答についても、公表する予定はございませんが、学童クラブ別に現場へ伝え子育て課と共有しており、課題が出た背景や解決方法は個別に検討しております。	子育て課
14	意見	学童クラブアンケートについて③ ポジティブな評価が目立ち、職員さんの日ごろの取り組みの質の高さがアンケートからよくわかりました。その分、労働環境が心配になりました。	公設公営の学童クラブは日野市の会計年度任用職員として、市の条例に基づいた賃金体系で勤務しております。また、民営化の学童クラブにおいても、定期的に子育て課や基幹型児童館エリアマネージャーが巡視しており育成の質と同様に労働環境も見ております。	子育て課

No.	区分 (質問・意見)	質問・意見の内容	事務局回答	担当
15	意見	<p>ninaruについて 拝読した感想として、「母親の子育て」という子育て課さんの方向性として、LGBTQからの視点に限らず、性別（父母）によらない子育てを目指されるのであれば、pp.4-7に引っ掛かりを覚える方もいらっしゃるかもしれないと思いました。大変わかりづらい文章で申し訳ございません。課の方向性と私の意見にずれがある可能性がありますので、もし必要があればどこか別の機会の詳細を書かせていただければ幸いです。</p>	<p>ご覧いただき、ありがとうございます。冊子では「ママ」を主語としての表現が目立つため、違和感を覚える方もいらっしゃるかもしれません。当課としては、子育ては「母親の役割」ではなく、夫婦はもちろん、祖父母、里親などの関係性や性別を問わず、子育てをしている全ての方へ向けて発信していきたいと考えております。次回は父親目線の企画等も検討しておりますので、ご感想をいただけると幸いです。</p>	子家セン
16	意見	<p>学童クラブのアンケート、結果が良好なようで何よりです。二つ意見があります。今後の参考としてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学童クラブごとの回答を現場運営にフィードバック：見せていただく必要はありません。学童クラブ事の差があると思いますので、ぜひ現場の運営にフィードバックしてください。 2. 児童の意見の反映。今回も回答者は保護者です。学童クラブの利用者はまずは何よりも子ども本人です。子どもの意見を聞かずして、現場運営の改善はありません。利用者＝保護者だけとする子どもの場の運営に、非常に危機感を感じています。昨今、親の安心は、子どもの自由を束縛したり、子どもから自由に過ごすこと、のんびり、伸び伸び過ごすことを阻害されているケースが多々あり、我々の場でもこの観点はとても重視しています。保護者の満足度が高い＝子どもも満足している、ということとは全く別、という観点をぜひ忘れないでください。そして、子どもの意見を聞き取る、子どもの意見を現場の運営に反映する、という努力を決してあきらめず、怠らないでください。 	<p>毎年、アンケート結果は各学童クラブへフィードバックしており、学童クラブを管理する児童館館長、子育て課とともに全体にかかわる運営についての課題は共有し、改善を図っております。</p> <p>児童の意見の反映については、大切な点だと考えております。学童クラブは保護者の意志で入所させる事業であります。利用するのは子どもです。子どもができるだけ快適に過ごせるように子どもを中心とした運営に配慮していきたいと考えております。</p> <p>民間活力導入において事業者の事業内容を定めた「日野市学童クラブの民間活力の導入等に関する水準書」では、遊び・生活・行事の項目で、一番最初に記載したのは「児童が学童クラブでやりたい事を行い、過ごせるように準備すること」としてあります。</p> <p>委員から頂いたご意見を再度、現場職員と共有し、日常の子どもの声を大切にした、子どもが中心となる育成を今後も図ってまいります。</p>	子育て課

No.	区分 (質問・意見)	質問・意見の内容	事務局回答	担当
17	意見	<p>学童クラブ利用者アンケート集計結果について資料がございましたが、これはただ集計した値であって、昨年と値を比較したところまでになっています。アンケート結果をどう判断したのか考察が不足していると感じました。良い評価を得た点は、指導員等関係者皆さんの努力の結果で素晴らしいことです。しかし件数は少なくとも悪い評価の回答もあります。ここに対しては原因を深掘りするなど対応が必要なのではないのでしょうか。何をやっても否定的な意見をいう方は一定数いるのは理解しています。今回のアンケート結果を、(特に否定的意見を)どのように受け止め評価しているのか、考察が見えません。ぜひ次回からでも、考察・評価がみえるよう取り組みをお願いいたします。</p>	<p>毎年、アンケート結果は各学童クラブへフィードバックしており、課題として出されてご意見についてはそれぞれで対応を検討しております。また、全体にかかわる課題は子育て課と現場とで共有し、改善を図っております。</p> <p>ご指摘の通り、否定な少数の意見の中にこそ大きな課題が隠れている事があります。アンケート結果については、考察・評価までの公表はいたしません。少数意見を大切にして原因の究明など、しっかりと対応してまいります。</p>	子育て課